

普通科 総合探究 3年間の指導計画（案①）

課題研究
発表会

課題研究
発表会

月	4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月			
	1	2	3	4	5	6	7		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		29	30	31	32	33	34			35	36			37	38	39	
実施時数	28展開																																															
個人orグループ	個人																		グループ																													
実施内容	植松電機ロケット実習				自己紹介スピーチ				新聞記事トーク				SDGsの基礎				見学				身近な地域の課題を見つけよう				身近な地域の課題解決策を提案する。				反省																			
活動内容詳細	・植松電機を訪問してのモデルロケット実習 総合探究ガイダンス				・人に話すトレーニング、1週目はクラス内、2、3週目はクラスを跨いで実施。				・興味を持った新聞記事の要旨を発表する。まず班ごとに発表し、代表者を選出。代表者はクラスで発表。できれば2周したい。				・SDGsとは何か。また、身の周りにおけるSDGsについての紹介				・後期からの28展開に向けた下準備 ・自分の住む自治体の課題を見つけ、なぜ改善すべきか、改善することで自治体にどういった良い影響があるかを考える。				・自治体ごとに班を編制し、班員の考えを発表し合う。 ・班として更に考えを深める課題を選び、具体的な目標や方策を検討する。				・発表準備、スライド制作 ド発の表と間スライ 修正・予行 プレゼン発表																							
伸ばしたい具体的な力	・聞き手に伝えることを意識して話す力				・物事に対して、自分の意見を持ち、それを他人に分かりやすく伝える力				・SDGsの視点を持って考える視点				・身の回りの社会に目を向け、問題点を見つける力 ・課題の原因を予想し、それが正しいかどうかを確かめるために必要な情報を収集する				・議論を通して、根拠に乏しい情報や、実現性の低い提案、論理の飛躍などに気づき、案を修正する力 ・他人の案の良い部分を見つけ、改善案を考える力				・PCを用いたスライド制作の技術 ・自分たちの考えをわかりやすくまとめる ・他人の発表内容に興味を持ち、疑問をみつける力																											
言語を活用する力																																																
知識、情報を活用する力																																																
課題を見出す力																																																
課題を解決する力																																																
議論する力																																																
他者と協働する力																																																
自らを振り返り変容させる力																																																
挑戦する力																																																

月	4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月																															
	1	2	3	4	4	5	6		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		18	19	20	21	22	23	24		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34			35	36			37	38	39																													
実施時数	28展開																																																																											
個人orグループ	個人																		グループ																																																									
実施内容	SDGs文献調査																		グループ課題研究																																																									
活動内容詳細	・SDGs 169のターゲット（17の目標を更に細分化）から1つを選び、文献やインターネットによる調査活動を実施 ・ポスターを製作する。課題研究発表会で展示																		課題研究班編成 ・課題研究のテーマ決定、研究計画、先行研究調査、係分担任など ・課題研究発表会に研究計画を掲示																		見学 ・校外に出での研究活動 ・テーマは、地域の課題解決またはSDGs（国連の提唱する）のいずれかに関わるものとして、強い縛りは設けず、生徒が意欲をもって取り組める研究活動を目指す。 ・市役所、國學院大学などとの連携を考えている。指導教員も数名で班を構成し、外部機関との連携は複数の教員で行う。																		グループ課題研究 中間発表会 ・追加研究 ・ポスター製作 ・研究報告書作成																		修正・予行 プレゼン発表			
伸ばしたい具体的な力	・SDGsについての正しい知識 ・信頼のおける情報を選び出す力 ・集めた情報をまとめ、その際に出典を記載する等のルールを認識する																		・身の回りの興味ある事柄について、更に深く知りたいこと、試したいことを見つけ出す力 ・自分の興味のある事柄の面白さを他人に伝える力 ・他人が興味を持った事柄に対して、自らも興味の対象を見出す力																		・研究を開始するために必要な情報（現状・先行研究等）を収集する力 ・明らかに（提案）したい事柄について更に知るために必要な活動について整理する力 ・計画に沿って、取材などの研究活動を実行する力 ・新たに得られた情報をもとに、更に知りたい事柄を見つけ出す力																		・指摘や助言をもとに、研究を改善するために必要な活動を整理する力 ・与えられた時間の中で、研究の質を高め続けようとする姿勢 ・研究成果を考察し、聞き手に伝えるべき内容を精査する力 ・研究内容をわかりやすいポスターにまとめる力、ポスター制作に必要な技術																					
言語を活用する力																																																																												
知識、情報を活用する力																																																																												
課題を見出す力																																																																												
課題を解決する力																																																																												
議論する力																																																																												
他者と協働する力																																																																												
自らを振り返り変容させる力																																																																												
挑戦する力																																																																												

月	4月				5月				6月				7月				8月				9月											
	1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	25	27	29	31	33	35														
実施時数	28展開																															
個人orグループ	週1時間は担任・副担任																															
個人orグループ	個人																															
実施内容	個人課題研究・卒業研究																															
活動内容詳細	・2年次での課題研究の成果と経験を踏まえ、各自の進路希望に沿った視点から課題解決を目指す課題研究 ・各自の必要に応じて、取材やアンケート調査などを実施し、成果をポスターにまとめる。																															
伸ばしたい具体的な力	・各自の進路希望と、これまでの課題研究での学びを総合し、興味のある課題について独自の視点から見つめ、研究を行う力 ・テーマ設定、研究計画の立案、研究活動、発表までの過程を、指導を受けながら自分自身で完遂する力																															
言語を活用する力																																
知識、情報を活用する力																																
課題を見出す力																																
課題を解決する力																																
議論する力																																
他者と協働する力																																
自らを振り返り変容させる力																																
挑戦する力																																

総合探究ⅠⅡⅢの目標について

本校の総合探究では、探究（研究）活動の目標は、「聞き手の興味を引くことができる話の種を作ること」に集約されると考えます。各年次のそれぞれの段階で、自分のもつ知識を元に課題とその解決方法を見つけ出し、聞き手に「そうなんだ！なるほど！」と思わせる「話をする」ことを目標に様々な活動に取り組むことで、社会を生き抜く力の育成を図ります。

「話をする」ために必要なのは、①話の種を見つけること ②種を、他人が面白いと思えるレベルに成長させること ③聞き手にわかりやすく話す（伝える）こと です。生徒は、3年間でこの過程を形を変えて繰り返しながら技術を習得してゆきます。

1年次は、まず「話す」ことに慣れるところからスタートし、グループでの議論を通して案を改善し、話すだけではなくスライドを用いたプレゼンテーションを経験します。

2年次は、今や「課題研究」といえばSDGsが当たり前となっているSDGsについての知識を獲得し、その知識と視点を身の回りに当てはめて問題提起と課題解決に取り組めます。1年次同様にグループでの研究活動を行います。議論するだけではなく学校の外に出での調査研究活動を行い、視野を広げるとともに行動力や社会性を身に付けます。

3年次は、生徒それぞれが目標とする進路と関わる研究活動を行います。総合探究での学びを進路実現や将来に生きるものにするため、SDGsよりも進路を強く意識した活動を推奨します。学校生活での学びを総合する先にあるものは生徒の進路実現に他なりません。探究活動を通して自らの目指す進路についてより深く考え、最良の進路選択がなされることを期待するとともに、興味と意欲に土台とした質の高い研究活動の実現を目指します。